

治安・安全情報（ロックダウン反対デモへの注意喚起）

【メールマガジン 2021 年 8 月号から抜粋】

新型コロナウイルス感染拡大により、シドニーで 6 月下旬からロックダウンが行われていますが、州政府によるこのロックダウンに反対する抗議デモが 7 月 24 日（土）、シドニー市中心部において行われ、約 3,500 人が参加しました。このデモは警察の許可なく行われたため警官隊が鎮圧に乗り出しましたが、デモ隊はこの警官隊と衝突し、その結果、この日 63 人が逮捕され、90 件以上の罰金通知が発出されました。なお、負傷者が出たとの報道もあります。

一昨年、香港で「逃亡犯罪人条例等改正案」に対する抗議デモが暴徒化し負傷者が拡大したことは記憶に新しいところですが、シドニーでも抗議デモがエスカレートした結果、暴動に発展した「コロナ暴動」と呼ばれる事案がありました。

※2005 年 12 月、シドニー南郊クロナラビーチにおいて、レバノン系の若者らが白人ライフセーバーに暴行を加えた事件を契機として、シドニーで白人系住民による移民排斥デモが発生。同デモは中東系移民に対する無差別襲撃事件に発展し、複数人が重軽傷を負うに至った。

州政府は 8 月 27 日までのロックダウン延長を決定しており、ロックダウン反対派はさらなるデモの実施を計画していると報道されています。また、このロックダウン反対デモには極右などの過激派が加わっているともされており、これらの扇動によりデモが暴動に発展する危険性は十分にあります。

当地に滞在されておられる皆さまにあつては、

○州政府のコロナ規制を遵守するとともに、州警察のウェブサイトなどにより関連情報の収集に努める

とともに、デモを認知すれば

○近づかない

○すぐにその場を離れる

ことを徹底していただき、万が一被害に遭われた場合には、警察（000 番）に通報するとともに、当館にご一報ください。